

2022年07月28日

課題名：深層学習を用いた医用画像データからの体格指標予測法の開発

◆研究の目的と概要◆

当院では、CT 検査時の造影剤量の決定や被ばく線量管理に患者体重を用いておりますが、正確な値を把握することが困難な場合があります。そこで本研究では、人工知能（深層学習）を利用して、取得した単純 X 線写真・CT 画像から患者体重等を予測する方法を確立することを旨とし、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2019年6月から2022年6月までの間に、倉敷中央病院および倉敷中央病院附属予防医療プラザにおいて単純 X 線写真撮影および CT 検査を受けられた方のうち、同日に身長・体重が測定された方。

◆研究に使用される情報◆

カルテ情報（性別、年齢、身長、体重、既往歴、現病歴）

画像データ（単純 X 線写真・CT 画像）

◆研究方法◆

本研究は当院および附属予防医療プラザで撮影された単純 X 線写真・CT 画像と体格指標（身長、体重）を用いて、人工知能（深層学習）により取得した医用画像から患者の体格指標を予測する手法を確立いたします。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

医療技術部門放射線技術部 研究責任者 市川 翔

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明